

## 平成 22 年度中国青年代表団第 1 陣 受け入れ取扱い旅行社 企画競争の件

### 1. 企画競争趣意

当該事業は、外務省が「21 世紀東アジア青少年大交流計画(日中 21 世紀交流事業)」の一環として実施する中国青年代表団招聘事業です。代表団は滞在期間中、日本の各分野の青年との交流、各地視察等を通して、客観的な対日理解を増進します。一行は、中華全国青年連合会が選抜した各界の将来を担う青年代表であり、中国の党・政府内で重要な地位を占めていくことが期待されることから、将来、日中関係を前向きに促進するための知日派となる青年を養成することを目的としています。財団法人日中友好会館は、外務省の委託を受け、500 名を招聘致します。

については、500 名の全体活動の旅業務、及びJ団少数民族分団の旅業務を委託したく、企画競争を行います。本事業の企画・請負を希望される旅行社は、上記趣旨を踏まえ、企画競争説明会に出席の上、企画書等を提出してください。

### 2. 訪日団概要

(1) 訪日団名称:21 世紀東アジア青少年大交流計画 (日中 21 世紀交流事業)

平成 22 年度中国青年代表団第 1 陣

(2) 来日期間:平成 22 年 5 月 26 日(水)～6 月 2 日(水) 7 泊 8 日

(3) 中国側派遣組織:中華全国青年連合会

(4) 人数(予定):訪日団 500 名 \*10 分団構成

A 団:青年指導者分団 100 名、B 団:メディア分団 60 名、C 団:経済界分団 50 名、  
D 団:教育関係者分団 35 名、E 団:公務員分団 70 名、F 団:医療衛生分団 35 名、  
G 団:対日観光関係者分団 30 名、H 団:司法関係者分団 30 名、I 団:文化芸術分団 30 名、  
J 団:少数民族分団 60 名

※B 団メディア分団のうち、取材チームが一部分団に数名ずつ分散して同行する予定。

※A～I 分団の業務を請け負う実施団体は、企画競争によって 4 月上旬に決定する予定です。

(5) 基本日程:

5 月 26 日(水) 午後東京着、オリエンテーション

27 日(木) (視察、セミナー、交流等)、歓迎レセプション※

28 日(金) (視察、セミナー、交流等)

29 日(土) 東京～地方 (視察、セミナー、交流等)

30 日(日) 地方 (視察、セミナー、交流等)

31 日(月) 地方 (視察、セミナー、交流等)

6 月 1 日(火) 地方～東京 (視察、移動等)、歓送報告会

2 日(水) 成田から帰国

※ 代表団の日程は、各分団で異なりますが、500 名の共通プログラムである歓迎レセプションは(財)日中友好会館が企画手配を行います。

※ A 団～I 分団におけるその他のプログラム、全日程の手配・アレンジは、各分団の実施団体の手配となります。

### 3. 業務委託内容

#### 【1】訪日団 500 名全体活動の旅業務

(1) 人数: 訪日団 500 名

(2) 業務内容

- ・ 往復国際航空券(北京—成田)の手配、調整
- ・ 訪日団の共通プログラム手配、調整業務  
5月27日 歓迎レセプション
- ・ 関係機関・団体との連絡調整業務等

(3) 見積内容: (青年代表団 500 名全体に関わる費用)

国際航空券、5月27日の歓迎レセプション関連経費(上記(2)に記載のもの)

(4) 予算額: 5200 万円を上限とします。

#### 【2】J団少数民族分団の旅業務

(1) 人数: 訪日団 60 名

事務局 4 名(会館職員 1 名、サポートスタッフ 3 名)、添乗員 1 名

(2) 活動内容: 日本の政治、経済、社会、環境、福祉、防災、教育、医療、ボランティア、科学技術、伝統文化、歴史、自然等全般に関する視察、日本の一般青年との交流等  
主なルート: 成田より入国→東京→地方→東京→成田から帰国

(3) 見積内容: (J団少数民族分団に関わる費用)

企画立案、国内の宿泊・交通・食事、保険、添乗等請負業務に係る一切の経費を含む。国際航空券及び5月27日の歓迎レセプション関連経費を除く。

(4) 予算額: 団員一人当たり 23 万円(消費税込み)を上限額とします。

### 4. 企画競争説明会の開催、及び一次審査の実施、結果通知について

(1) 日時: 平成 22 年 3 月 9 日(火) 13 時 30 分～14 時 30 分

(2) 場所: 財団法人日中友好会館事務局 小ホール(地下 2 階)

\* 企画競争参加を希望する者は、3 月 8 日(月)17 時迄に P. 3 に記載の担当窓口までご連絡の上、必ず企画競争説明会にご出席下さい。仕様書、各様式は、その際に配布します。

\* 業務に関する質問、照会事項については企画競争説明会においてのみ受け付け、原則としてその場で回答します。その場で回答できない場合は、後日、参加者全員にメールにて回答します。

(3) 企画競争説明会時の提出書類

① 会社概要(既存のもので可。主要な取引先、直近期の決算概要を含むもの) 2 部

② 過去に請け負った外務省または日中交流事業関連の類似案件の実績を示す資料 2 部  
(様式適宜)。

「類似案件」とは、中華人民共和国からの招聘案件で、人数 100 名以上、期間 1 週間程度等、受入人数、期間が同程度のものを指します。

※平成 22 年 1 月以降に、別案件企画競争のため①、②の書類を日中友好会館に提出し、その後①、②の書類内容に変更がない場合は、提出を省略することができます。

(4) 一次審査の実施、選考基準、結果通知について

企画競争説明会時に提出された会社概要、類似業務の実績・経験等を示す書類を基に、一次審査を行います。3 月 11 日(木)迄に企画競争参加の可否を通知します。

## 5. 企画書に記載されるべき事項

### 【訪日団 500 名全体活動】

- (1) 会社概要
- (2) 類似業務の実績
- (3) 本件業務に関わる事前、当日の実施体制
- (4) 関係機関、各分団、各実施団体との連絡及び調整業務体制

### 【J団少数民族分団】

- (1) 日程表(※)
- (2) 視察・参観先一覧(※)
- (3) 視察・参観先・宿泊先の提案要点説明
- (4) 食事内容表(※)
- (5) 本件業務に当たっての実施体制、添乗員配置
- (6) 緊急連絡体制、医療体制
- (7) 旅行保険
- (8) その他、オリジナル提案事項 (※基本様式あり、説明会にて配布)

## 6. 企画書の提出部数及び提出期限、提出先

### (1)提出部数

- ① 企画書(訪日団 500 名全体活動) 8 部 (正 1 部、写し 7 部)
  - ② 見積書(訪日団 500 名全体活動) 8 部 (正 1 部、写し 7 部)(※)
  - ③ 企画書(J団少数民族分団) 8 部 (正 1 部、写し 7 部)
  - ④ 見積書(J団少数民族分団) 8 部 (正 1 部、写し 7 部)(※)
- (※基本様式あり、説明会にて配布)

(2)提出期限:平成 22 年 3 月 26 日(金) 15:00 迄

(3)提出先:財団法人日中友好会館 総合交流部(担当:須川)

(4)提出方法:持参又は郵送(提出期限までに必着)による。

### (5)その他

- ①上記 6. (1)の作成にかかる一切の費用は全て提出側の負担となります。また、提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
- ②1 者からの企画書等の提出は 1 案までとします。  
\* 提出書類が当方の求める要件を満たさない場合は、受理できませんので、留意願います。
- ③公正な審査のため、上記 6. (1)の企画書・見積書の写しについては、団体・社名、業務従事者名、性別が特定できる情報を必ず削除すること。

## 7. 二次審査 選考基準

提出された企画書等を、企画内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します。

## 8. 選考結果通知

企画・請負を採用する旅行社は、一者と致します。

書類選考のみとし、選考結果については平成 22 年 4 月 12 日(月)迄に、当財団ホームページに採用者を公表します。

なお、参加者は、一次審査及び二次審査、ともに選定の理由については不問とし、審査結果については異議を申し立てることができないものとします。

## 9. 本件に係る問い合わせ先

財団法人日中友好会館 担当:総合交流部 行平、須川

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3

電 話:03-5800-3749 FAX:03-5800-5472

E-mail: yukihira@jcf.or.jp (行平) 、 sugawa@jcf.or.jp (須川)

以上